

防波堤の耐津波設計ガイドライン【平成 27 年 12 月 一部改訂】正誤表

項目	誤	正
<p>【参考資料】防波堤の粘り強い構造に資する民間企業等の技術</p> <p>2.2 防波堤の粘り強い構造に資する技術</p> <p>2.2.1 鋼管杭式防波堤補強工法</p> <p>-13 10 行目</p>	<p>ケーソン底面および中詰の鉛直支持力$q(x)$は、それぞれ端趾圧p_eが最大値となる三角形分布(台形分布)荷重および等分布荷重とする。</p> <p>$\tau(x)$に起因する鋼管杭への作用力分布$\sigma_c(z)$は、Cerruti の解(図 - 2.13)を適用し算出する。</p> $\sigma_c(z) = \frac{F_e}{2\pi} \left\{ (\cos 2\alpha_2 - \cos 2\alpha_1) - 4 \left(\ln \left \frac{\cos \alpha_2}{\cos \alpha_1} \right \right) \right\} \quad (2)$ <p>$q(x)$に起因する鋼管杭への作用力分布$\sigma_B(z)$は、Boussinesq の解(図 - 2.13)を適用し算出する。</p> $\sigma_B(z) = \frac{p_e}{2\pi(a_3-a_1)} \left[2a_3(\alpha_2 - \alpha_1) - a_3(\sin 2\alpha_2 - \sin 2\alpha_1) - z(\cos 2\alpha_2 - \cos 2\alpha_1) + 4z \left(\ln \left \frac{\cos \alpha_2}{\cos \alpha_1} \right \right) \right] \quad (3)$	<p>ケーソン底面および中詰の鉛直支持力$q(x)$は、$q(x)$の面積分値がそれぞれR_2, R_6となる三角形分布(台形分布)荷重および等分布荷重とする。</p> $q(x) = p_e \left(\frac{a_3 - x}{a_3 - a_1} \right) \begin{cases} a_3 = a_2 \dots \text{三角形} \\ a_3 > a_2 \dots \text{台形} \\ a_3 = \infty \dots \text{等分布} \end{cases} \quad (2)$ <p>$\tau(x)$に起因する鋼管杭への作用力分布$\sigma_c(z)$は、Cerruti の解(図 - 2.13)を適用し算出する。</p> $\sigma_c(z) = \frac{F_e}{2\pi} \left\{ (\cos 2\alpha_2 - \cos 2\alpha_1) - 4 \left(\ln \left \frac{\cos \alpha_2}{\cos \alpha_1} \right \right) \right\} \quad (3)$ <p>$q(x)$に起因する鋼管杭への作用力分布$\sigma_B(z)$は、Boussinesq の解(図 - 2.13)を適用し算出する。</p> $\sigma_B(z) = \frac{p_e}{2\pi(a_3-a_1)} \left[2a_3(\alpha_2 - \alpha_1) - a_3(\sin 2\alpha_2 - \sin 2\alpha_1) - z(\cos 2\alpha_2 - \cos 2\alpha_1) + 4z \left(\ln \left \frac{\cos \alpha_2}{\cos \alpha_1} \right \right) \right] \quad (4)$
<p>2.2 防波堤の粘り強い構造に資する技術</p> <p>2.2.1 鋼管杭式防波堤補強工法</p> <p>-13 21 行目</p>	<p>鋼管杭の地盤反力は、鋼管杭自体の安定性(転倒)を照査する場合はクーロン土圧(受働・主働)、鋼管杭に発生する曲げ応力を照査する場合は港研方式(S 型)地盤バネ定数を、作用させる。</p>	<p>鋼管杭の地盤反力は、鋼管杭自体の安定性(転倒)を照査する場合はクーロン土圧(受働・主働)、鋼管杭に発生する曲げ応力を照査する場合は港研方式(S 型)地盤バネ定数を、作用させる。</p> <p>ここに、a_1:鋼管杭からケーソン後趾点までの距離、a_2:鋼管杭からケーソン前趾点または$q(x)$のx軸切片までのいずれか最小となる距離、a_3:鋼管杭から$q(x)$のx軸切片までの距離、x:鋼管杭からの距離、$\tan \alpha_i = a_i/z$ ($i = 1,2,3$)、z:ケーソン底面からの深度である。</p>